



佐藤 舞彩（さとう まあや）

亘理町立亘理小学校 2年

（〒989-2351 亘理郡亘理町字下小路22番地2 電話0223-34-1311）

画題「みどりいっぱい えがおいっぱい」

●制作意図

木の実の中には、夕やけがきれいな空をとぶトンボや、きれいな海できもちよくすごす生きものをかきました。みどりを大切にして、みんながえがおになればいいなあと思います。



三浦 悠聖（みうら ゆうせい）

大崎市立古川第五小学校 4年

（〒989-6136 大崎市古川穂波三丁目5番7号 電話0229-24-8515）

画題「自然の気持ち」

●制作意図

大好きな自然と動物を大切にしたいという気持ちを込めました。星座で表した芽は、大きくなって豊かな森になるようにと願って描きました。



石川 芽生（いしかわ めい）

登米市立東郷小学校 4年

（〒987-0423 登米市南方町堂地193番地2 電話0220-58-5147）

画題「ぐんぐんとのびる木」

●制作意図

葉っぱをこまかくかいた。

木がどんどんとのびてるようにかいた。



中澤 結愛（なかざわ ゆうあ）

仙台市立福室小学校 5年

（〒983-0005 仙台市宮城野区福室5丁目16-1 電話 022-258-2244）

画題「緑をたいせつに」

●制作意図

地球の緑がだんだんとへってきてしまったので緑ふやそうみたいなかんじでかきました。

うまくかけてとてもよかったです。

わたしもすこしでも緑をふやそうと思いました。



宮田 ちぐさ（みやた ちぐさ）

仙台市立大野田小学校 6年

（〒982-0014 仙台市太白区大野田5丁目27番地の2 電話 022-247-6654）

画題「大樹を見上げて」

●制作意図

ステンドグラスは、礼拝堂で初めて見ました。

祈りをささげる場所につけるものが、ステンドグラスなら、緑が増え、育っていくことを願う表現にぴったりだと考えました。

男の子も女の子も協力しあって、目の前の一つの緑を守り、育てていく。その道は、きっと遠いものであると思うけれど、一歩ずつ積み重ねていけば、いつか花が咲き、鳥が歌い、種が実り、そうしてまた次の緑につながっていく。そんな思いを、絵にしました。



齋藤 寧々（さいとう ねね）

丸森町立舘矢間小学校 6年

（〒981-2102 伊具郡丸森町舘矢間舘山字玉川 29-1 電話 0224-72-2148）

画題「未来の木」

●制作意図

近年都市化が進んでいて、都会の方では森林が少ないんじゃないかと感じこのポスターを書きました。

木は人の思いで成長すると思い、2人で育てているようにしました。



齋藤 志帆（さいとう しほ）

大崎市立古川中学校 1年

（〒989-6152 大崎市古川二ノ構7番54号 電話 0229-22-0236）

画題「木と成長」

●制作意図

水分によって勢い良く育っていく木を刷毛の表現で表した。



伊藤 彩花（いとう あやか）

加美郡加美町立中新田中学校 2年

（〒981-4262 加美郡加美町字一本杉12番地 電話 0229-63-2278）

画題「緑の星」

●制作意図

木が地球にとって大切で、人と木はどのように関わっていけばいいのかを、星より木を大きく描いて表そうと思いました。





鹿野 愛佳（かの まなか）

栗原市立若柳中学校 2年

（〒989-5502 栗原市若柳字川南袋 25 番地 電話 0228-32-3831）

画題「未来に伸びていく自然」

●制作意図

今は、スマホや IT が、進歩しているので、この絵を描くまで、自然の事はあまり考えていませんでした。

でも、このポスターを描いてみて、改めて自然について考えることができました。

もっと、日本や世界に緑が増えていけばいいなと思いながら描きました。



遠藤 裕香（えんどう ゆうか）

大崎市立三本木中学校 3年

（〒989-6321 大崎市三本木字鹿野沢 78-2 電話 0229-52-3056）

画題「めぐる、緑の力 まもる、世界」

●制作意図

近年の土砂災害のニュースと気仙沼の水源を守る運動からアイデアを練り制作しました。豊かな森を作っていくことが安全な国土を作ることとなりひいては安心な水源の確保、豊かな海につながる事だと思います。

中央の水球はこれから根づく木々の苗です。水と土を表す手の平がやさしくささえています。樹々を育ていつくしんでいくイメージで描きました。

